



# News Release

2024年9月26日  
NITE ( ナイト )  
独立行政法人製品評価技術基盤機構  
北陸支所

## “ずぼら調理”が招く危険 ～トリセツをよく読んで「調理家電の事故」を防ぎましょう～ ( 北陸3県版 )

### 1. 事故の発生状況

2019年から2023年までの5年間にNITEに通知された製品事故情報<sup>※1</sup>のうち、北陸3県（富山県、石川県及び福井県）での調理家電の事故が11件<sup>※2</sup>あり、そのうち5件が注意事項を確認せずに誤った使用方法によって発生した事故でした。

(※1)：消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含みます。

(※2)：重複、対象外情報を除いた事故発生件数

表1 県別年別発生件数（2019～2023年）

事故発生年		富山県	石川県	福井県	合計
2019年		0	0	0	0
2020年		1	0	2	3
2021年		1	2	2	5
2022年		1	1	0	2
2023年		1	0	0	1
合計	事故件数	4	3	4	11
	うち火災件数	[1]	[3]	[3]	[7]

表2 県別被害状況別発生件数（2019～2023年）

被害状況 <sup>※3</sup>		富山県	石川県	福井県	合計
人的被害	死亡	0	0	0	0
	重傷	0	0	1	1
	軽傷	0	0	1	1
物的被害	拡大被害 <sup>※4</sup>	1	3	2	6
	製品破損	3	0	0	3
被害なし・不明		0	0	0	0
合計		4	3	4	11

(※3) 物的被害があった場合でも人的被害のあったものは、人的被害に区分しています。また、人的被害（死亡・重傷・軽傷）が複数同時に発生している場合は、最も重篤な分類で事故件数をカウントし、重複カウントはしていません。

(※4) 製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としています。

## 2. 注意事項を確認せずに誤った使用方法による製品事故事例

### (1) IH 調理器の事故

・ 2022 年 1 月 (石川県、年齢不明、男性、拡大被害)

#### 【事故の内容】

電磁調理器で調理中、なべから出火し、周辺を焼損した。

#### 【事故の原因】

揚げ物調理中にその場を離れ、更に市販のなべに少量 (約 180g) の油を入れて揚げ物モードがない左ヒーターで揚げ物調理を行ったため、油が発火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「揚げ物調理中は本体から離れない。必ず右ヒーターの揚げ物温度コントロールを使用し、付属の天ぷら鍋で調理する。油量は 500g (0.56L) 未満では調理しない。火災の原因になる。」旨、記載されている。

### (2) 電子レンジの事故

・ 2020 年 6 月 (富山県、60 歳代、男性、製品破損)

#### 【事故の内容】

使用中の電気オープンレンジから異音が生じ、庫内から火が出た。

#### 【事故の原因】

庫内にある導波管カバーに食品カスが付着したため、マイクロ波が食品カスに集中してスパークが発生したものと推定される。なお、取扱説明書には、「庫内や付属品に食品カスなどがついたまま使用しない。火花や発火の原因になる。」旨、記載されている。

(本件に関する問い合わせ先)

〒920-0024 石川県金沢市西念 3-4-1

独立行政法人製品評価技術基盤機構

北陸支所 担当者 吉田、塚谷

電話 : 076-231-0435

以上